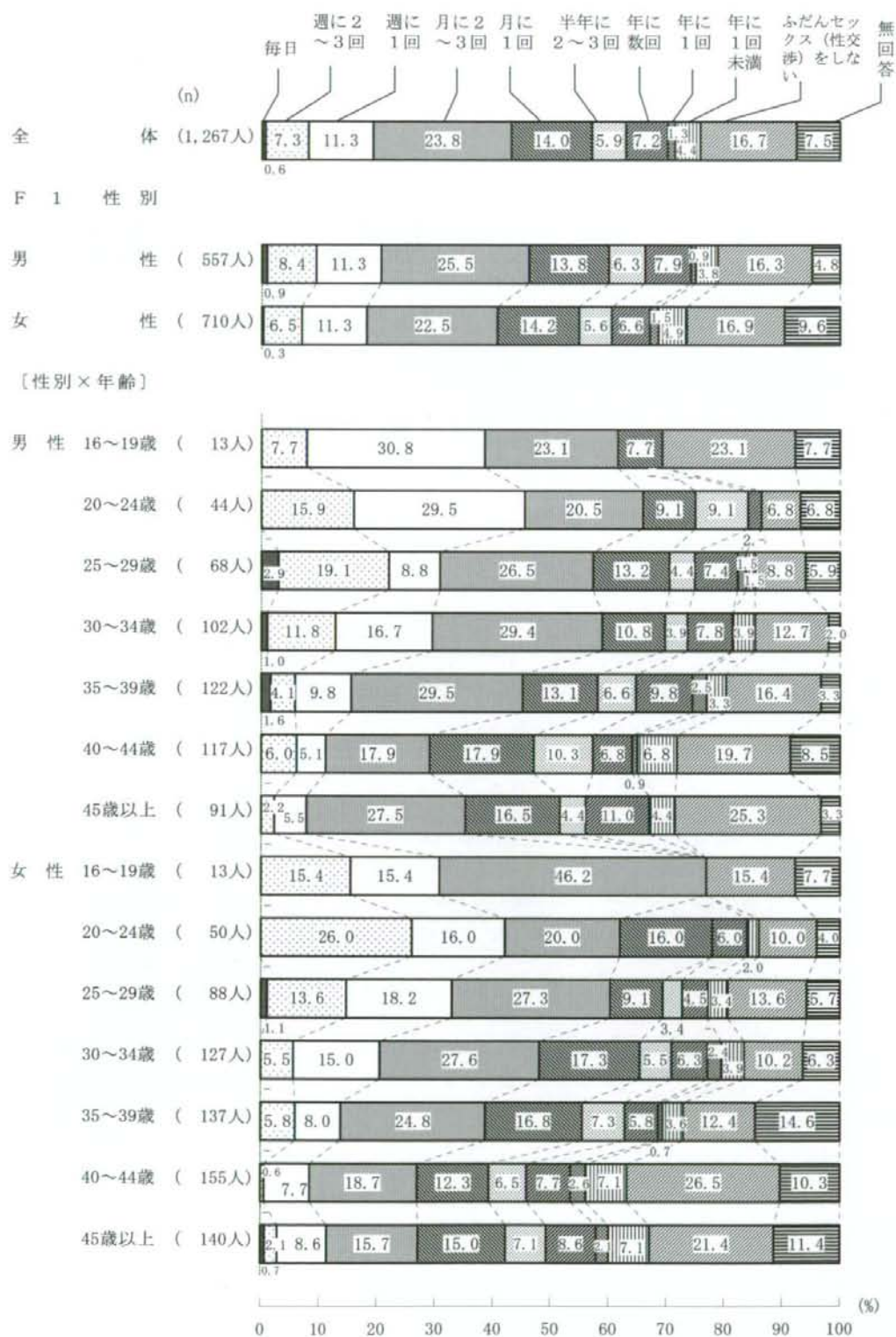
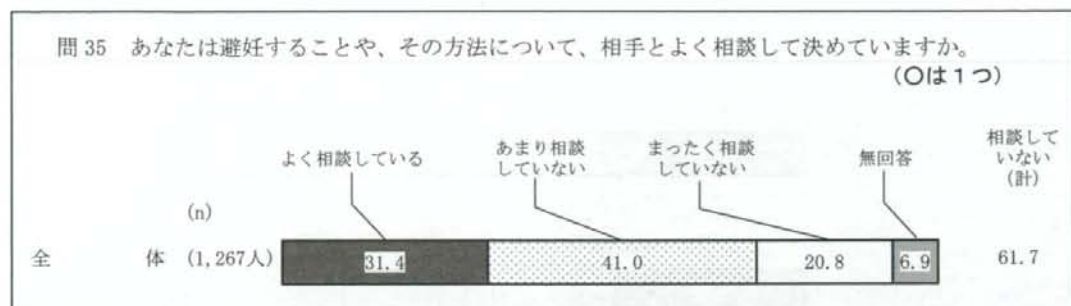


図6-1-1 ふだんのセックス（性交渉）の頻度（性別、性・年齢別）



## 2 避妊についての相談

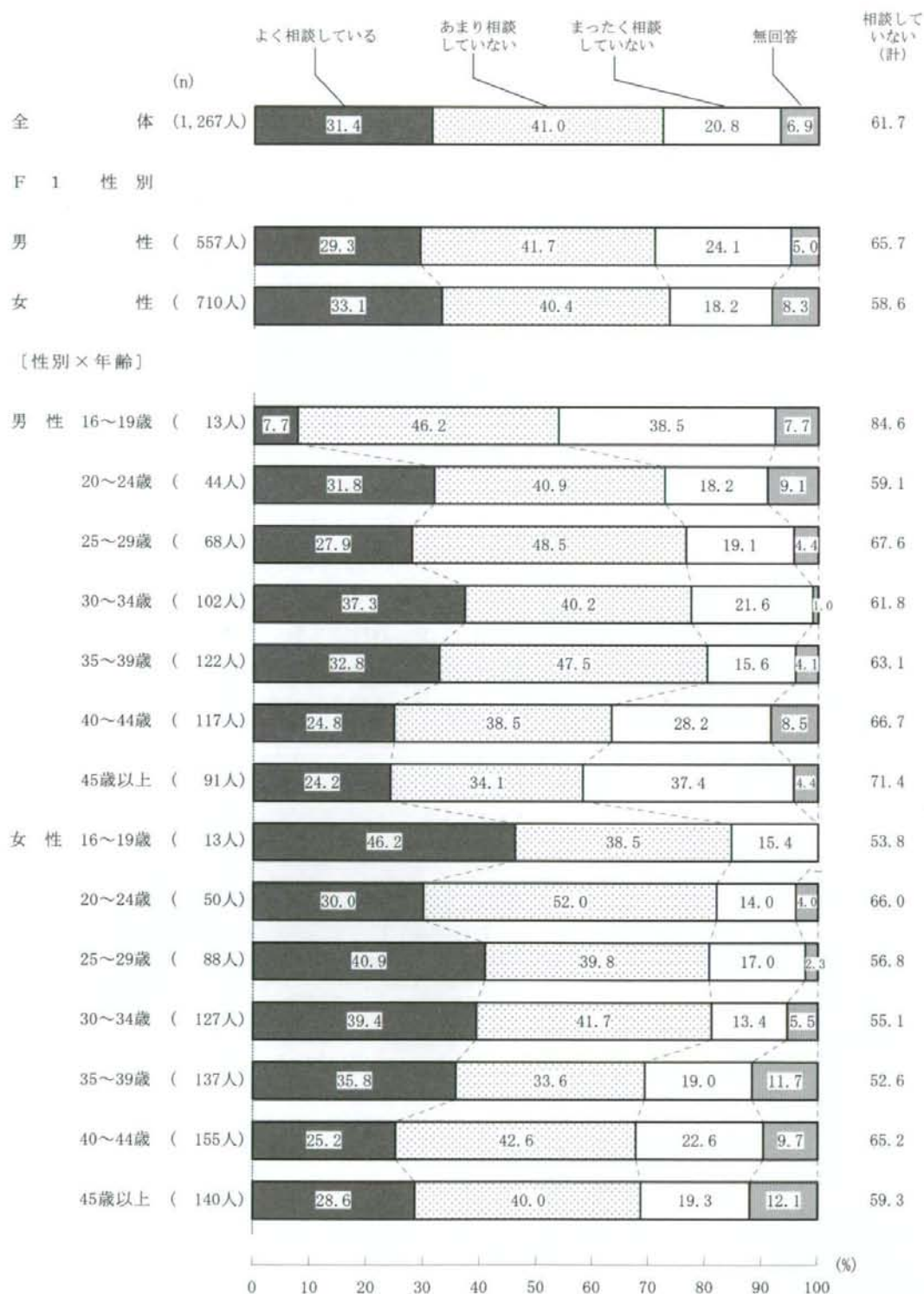


これまでにセックス（性交渉）をしたことのある者（1,267人）に、避妊することや、その方法について、相手とよく相談して決めているかどうかを聞いたところ、「よく相談している」という者は31.4%である。一方、「まったく相談していない」（20.8%）という者は2割強で、「あまり相談していない」者（41.0%）を合わせると、避妊について相手と『相談していない』者は61.7%である。

性別にみると（図6-2-1）、避妊について相手と「よく相談している」（男性29.3%、女性33.1%）という者は女性では3人に1人を占め、男性を上回っている。一方、避妊について「まったく相談していない」（同24.1%、18.2%）という者は男性の約4人に1人で、女性より多くなっている。「あまり相談していない」（同41.7%、40.4%）という者を合わせた『相談していない』（同65.7%、58.6%）でみると、男性は6割以上を占めており、女性より多くなっている。

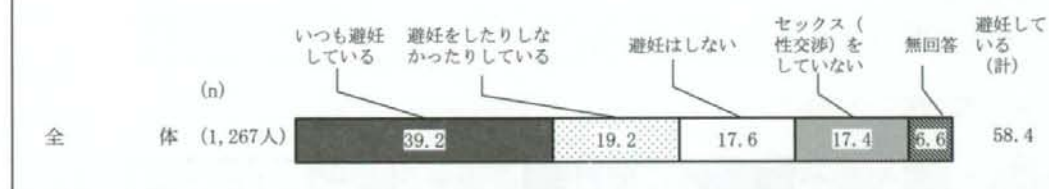
性・年齢別にみると（図6-2-1）、女性の中では、25～34歳の層で「よく相談している」という回答が4割前後あり、他の性別・年代に比べて多くなっている。一方、「まったく相談していない」と答えた者は男性の40歳代が多くなっている。

図6-2-1 避妊についての相談（性別、性・年齢別）



### 3 この1年間の避妊

問 36 あなたは、この1年間、避妊していますか。既に、子宮内避妊具を使用している方や不妊手術を受けている方は、「1 いつも避妊している」を選んでください。(○は1つ)



これまでにセックス(性交渉)をしたことのある者(1,267人)に、この1年間の避妊の状況を聞いたところ、「いつも避妊している」と答えたのは39.2%で、「避妊をしたり、しなかったりしている」者は19.2%、「避妊はしない」という者は17.6%である。

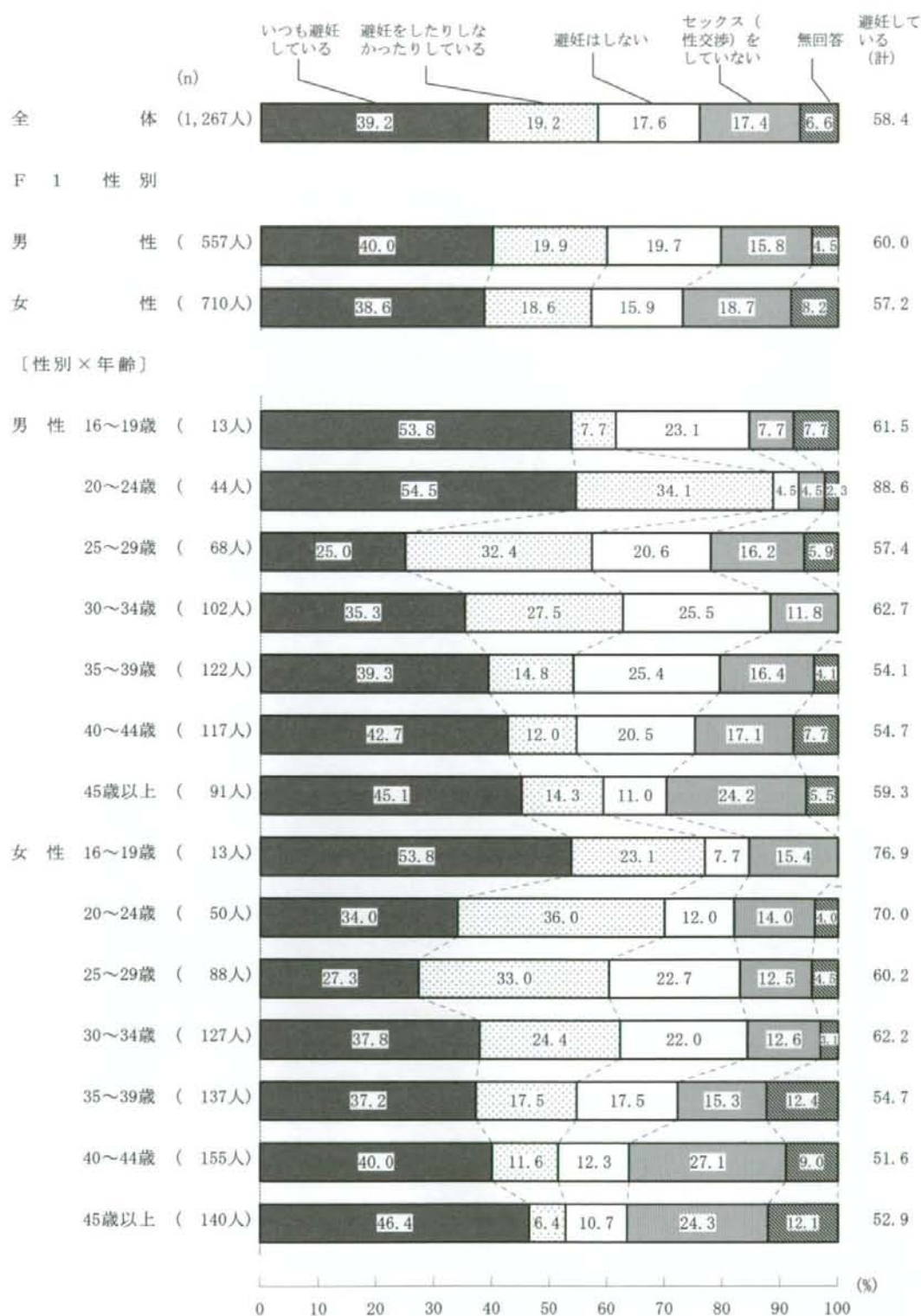
この1年間、「セックス(性交渉)をしていない」という者は17.4%である。

避妊の状況では、性別による大きな差はみられない(図6-3-1)。

性・年齢別にみると(図6-3-1)、「いつも避妊している」という者は男女とも25歳以上では年齢が高い層ほど多くなる傾向がみられる。「避妊をしたり、しなかったりしている」という者は、該当数は少ないが女性の20歳代や男性の20~34歳の各層で多い。また、「避妊はしない」という者は男性の30歳代に多くなっている。また、「セックス(性交渉)をしていない」と答えた者は、女性の40歳代に多くなっている。

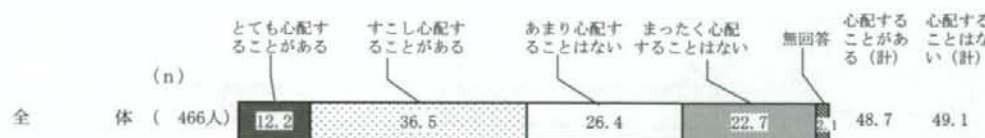


図6-3-1 この1年間の避妊（性別、性・年齢別）



【問36で「2」または「3」と答えた方にお聞きします。】

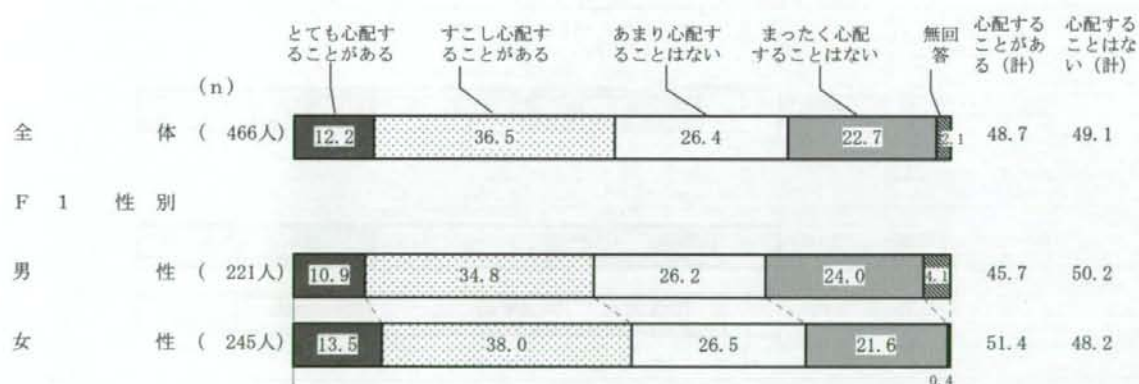
問36-1 避妊をせずに異性と性交渉を行った場合、妊娠する場合があります。あなたは「もしかしたら妊娠するかもしれない」と心配することがありますか。(〇は1つ)



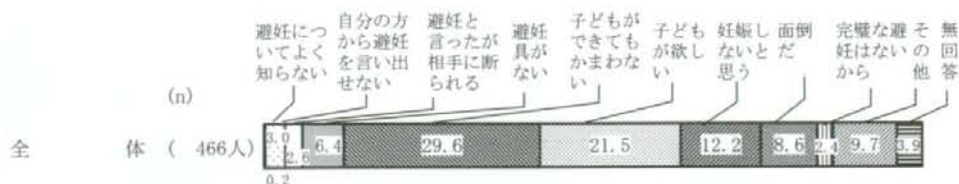
「避妊をしたり、しなかったりしている」もしくは「避妊はしない」と答えた者(466人)に、避妊せずに性交渉を行った場合に妊娠するかもしれないと心配するか聞いたところ、妊娠するかもしれないと「とても心配することがある」(12.2%)という者が1割強で、「すこし心配することがある」(36.5%)という者を合わせた『心配することがある』という者は48.7%となっている。一方、「まったく心配することはない」(22.7%)という者は2割強、「あまり心配することはない」(26.4%)という者を合わせた『心配することはない』は49.1%で、『心配することがある』と『心配することはない』はほぼ同率で並んでいる。

性別にみると(図6-3-2)、『心配することがある』(男性45.7%、女性51.4%)は女性が多くなっている。

図6-3-2 避妊しない場合の妊娠の心配(性別、性・年齢別)



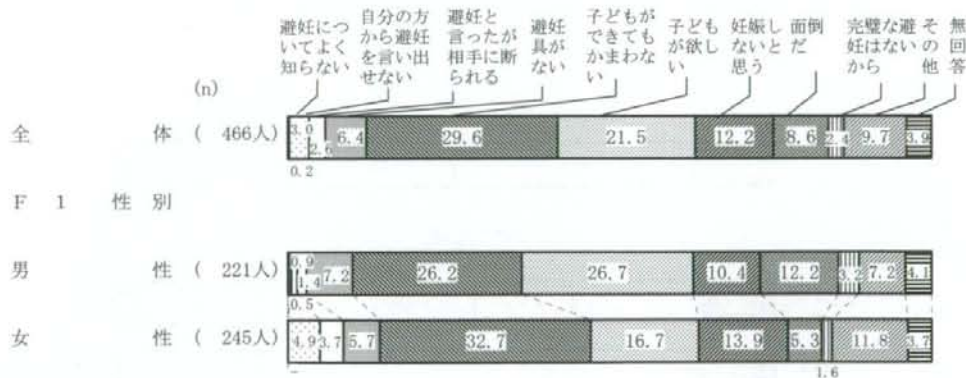
問 36-2 あなたが、避妊をしていないことがあるのはなぜですか。もっとも大きな理由を1つお答えください。(〇は1つ)



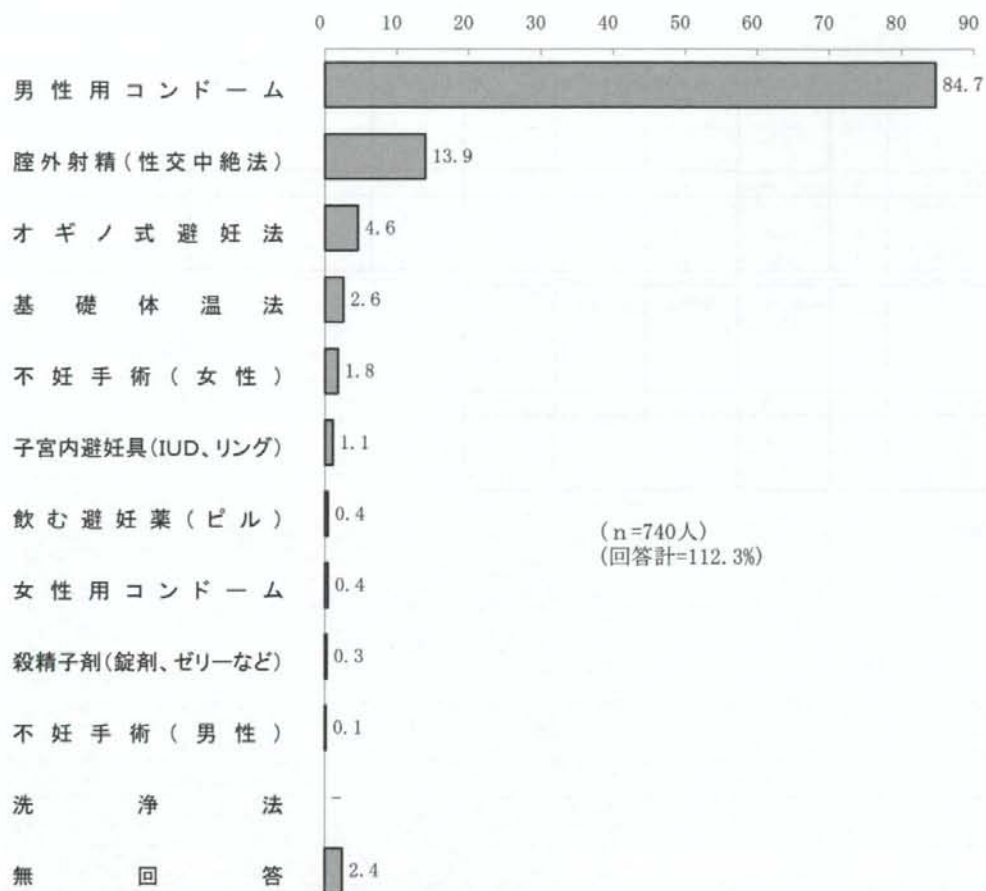
「避妊をしたり、しなかったりしている」もしくは「避妊はしない」と答えた者(466人)に、避妊をしていないことがある最も大きな理由を聞いたところ、「子どもができてかまわない」(29.6%)という者が約3割、次いで「子どもが欲しい」(21.5%)という者が2割を超えている。以下「妊娠しないと思う」(12.2%)、「面倒だ」(8.6%)、「避妊具がない」(6.4%)の順となっている。

性別にみると(図6-3-3)、「子供が欲しい」(男性26.7%、女性16.7%)、「面倒だ」(男性12.2%、女性5.3%)は男性に多くっており、「自分の方から避妊を言い出せない」という者は男性(0.9%)より女性(4.9%)に多くになっている。

図6-3-3 避妊をしていないことがある理由(性別)



【問 36 で「1 いつも避妊している」または「2 避妊したり、しなかったりしている」と答えた方にお聞きします。問 36 で「3 避妊はしない」と答えた方は、次ページの問 38 へお進みください。】  
 問 37 あなたの、現在の主な避妊方法はどれですか。(〇は2つまで)



この1年間に「いつも避妊している」もしくは「避妊をしたり、しなかったりしている」という者(740人)に、現在の主な避妊方法を2つまで聞いたところ、「男性用コンドーム」が84.7%で際立って多く、次いで「膈外射精(性交中絶法)」(13.9%)が1割強となっている。



性別にみると（表6-3-1）、「男性用コンドーム」は男性（88.0%）のほぼ9割があげ、女性（82.0%）を6ポイント上回っている。

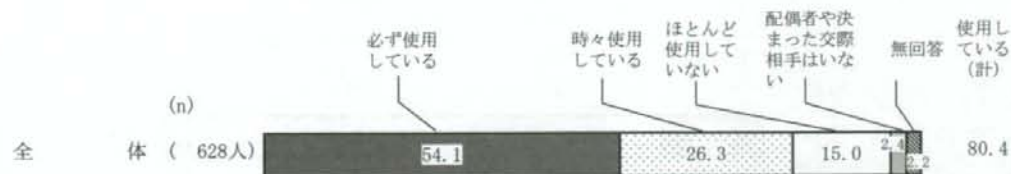
表6-3-1 現在の主な避妊方法（性別）

	(n)	男性用コンドーム	膣外射精 (性交中 絶法)	飲む避妊 薬(ピル)	オギノ式 避妊法	不妊手術 (女性)	基礎体温 法	子宮内避 妊具 (IUD/ IUS)	不妊手術 (男性)	殺精子剤 (錠剤、 ゼリーな ど)
全体	740	84.7	13.9	4.6	2.6	1.8	1.1	0.4	0.4	0.3
F1 性別										
男性	334	88.0	14.7	3.3	1.5	0.9	0.9	-	-	-
女性	406	82.0	13.3	5.7	3.4	2.5	1.2	0.7	0.7	0.5

	(n)	女性用コンドーム	洗浄法	無回答	回答計
全体	740	0.1	-	2.4	112.3
F1 性別					
男性	334	-	-	2.4	111.7
女性	406	0.2	-	2.5	112.8

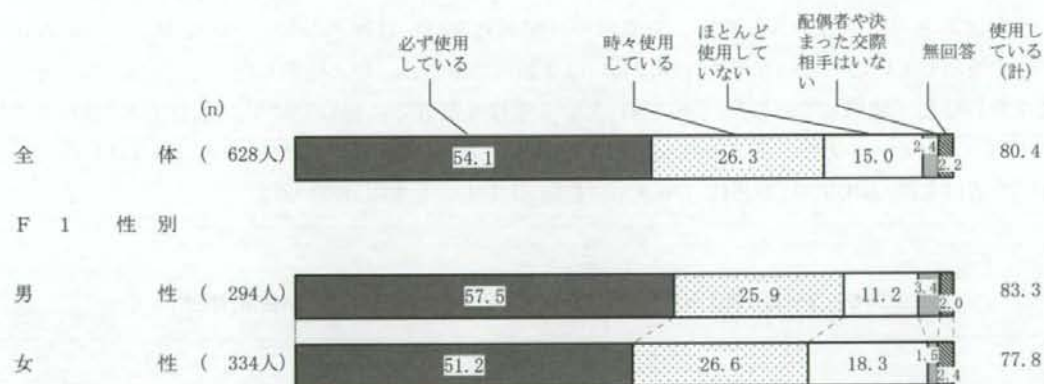
【問 37-1 から問 37-3 の質問は、問 37 で「1」または「2」と答えた方にお聞きします。】  
 問 37-1 あなたは、決まった交際相手（配偶者含む）とのセックス（性交渉）では、コンドームを毎回使用していますか。（〇は1つ）



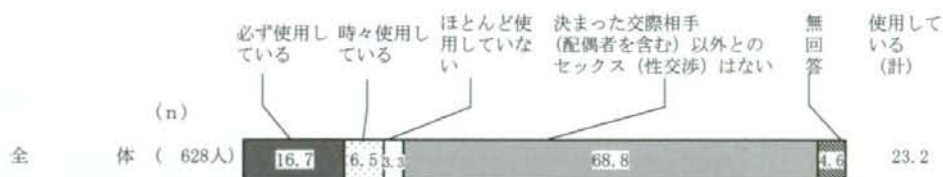
現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者（628人）に、決まった交際相手（配偶者含む）とのセックスでコンドームを毎回使用しているかについて聞いたところ、「必ず使用している」という者が54.1%で最も多く、「時々使用している」（26.3%）と答えた者を合わせた、決まった交際相手とのセックスでコンドームを『使用している』（80.4%）という者は8割を占めた。一方、「ほとんど使用していない」という者は15.0%となっている。

性別にみると（図6-3-4）、「ほとんど使用していない」という者は男性（11.2%）より女性（18.3%）で多くなっている。

図6-3-4 決まった交際相手とのセックスでのコンドーム使用（性別）



問 37-2 あなたは、決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）では、コンドームを毎回使用していますか。（○は1つ）

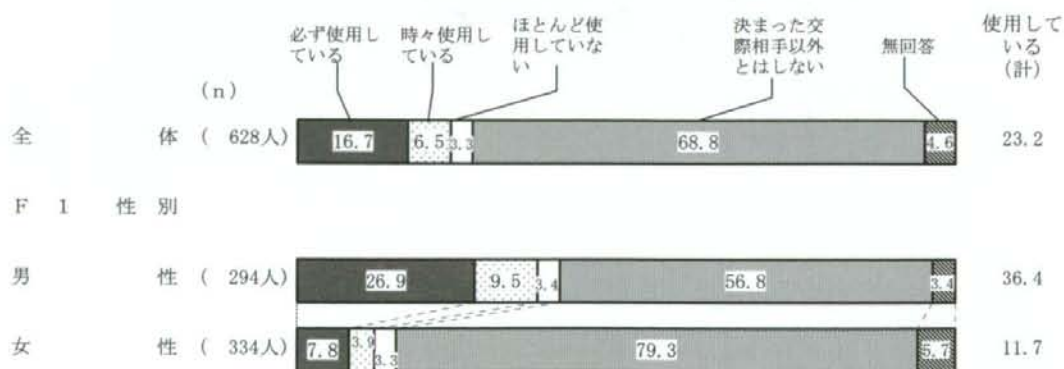


現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者（628人）に、決まった交際相手（配偶者含む）以外とのセックスでコンドームを毎回使用しているかについて聞いたところ、「必ず使用している」という者が16.7%で最も多く、「時々使用している」（6.5%）と答えた者を合わせた、決まった交際相手以外とのセックスでコンドームを『使用している』（23.2%）という者はおよそ4人に1人である。また、「ほとんど使用していない」という者は3.3%にすぎない。なお、「決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）はない」という者は68.8%である。

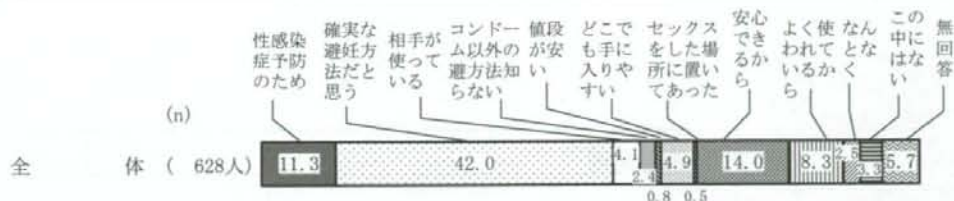
決まった交際相手（配偶者を含む）以外とセックス（性交渉）をしていると答えた167人での割合をみると、「必ず使用している」という者が62.9%（105人）、「時々使用している」という者が24.6%（41人）、「ほとんど使用していない」という者が12.6%（21人）となっている。

性別にみると（図6-3-5）、交際相手（配偶者含む）以外とのセックスでコンドームを毎回「必ず使用している」という男性（26.9%）は3割弱であり、「時々使用している」（9.5%）という者を合わせた『使用している』（36.4%）という者は4割近くに達しており、女性（11.7%）を大幅に上回っている。一方、「決まった交際相手（配偶者を含む）以外とのセックス（性交渉）はない」という者は女性（79.3%）が男性（56.8%）を約23ポイント上回っている。

図6-3-5 決まった交際相手以外とのセックスでのコンドーム使用（性別）



問 37-3 コンドームを使っている最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)



現在の主な避妊方法として男性用もしくは女性用のコンドームを使用している者(628人)に、コンドームを使っている最も大きな理由を聞いたところ、「確実な避妊方法だと思う」という者が42.0%で最も多く、次いで「安心できるから」(14.0%)、「性感染症予防のため」(11.3%)の順となっている。

性別にみると(表6-3-2)、「確実な避妊方法だと思う」(男性46.6%、女性38.0%)と「性感染症予防のため」(同15.3%、7.8%)という者は女性より男性に、「相手が使っている」(同0.3%、7.5%)と答えた者は男性より女性に、それぞれ多くなっている。

表6-3-2 コンドームを使っている最も大きな理由(性別)

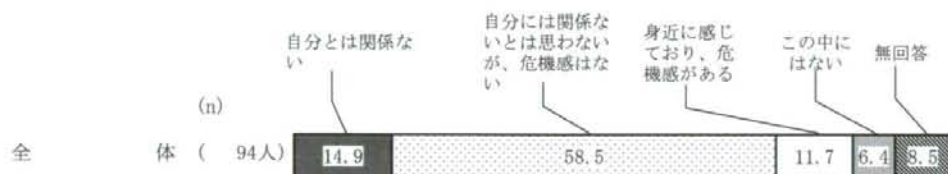
	(n)	性感染症予防のため	確実な避妊方法だと思う	相手が使っている	コンドーム以外の避妊方法知らない	値段が安い	どこでも手に入りやすい	セックスをした場所に置いてあった	安心できるから	よく使われているから
全体	628	11.3	42.0	4.1	2.4	0.8	4.9	0.5	14.0	8.3
F1 性別										
男性	294	15.3	46.6	0.3	2.7	-	4.4	0.3	14.6	7.1
女性	334	7.8	38.0	7.5	2.1	1.5	5.4	0.6	13.5	9.3

	(n)	なんとなく	この中はない	無回答
全体	628	2.5	3.3	5.7
F1 性別				
男性	294	2.7	3.1	2.7
女性	334	2.4	3.6	8.4



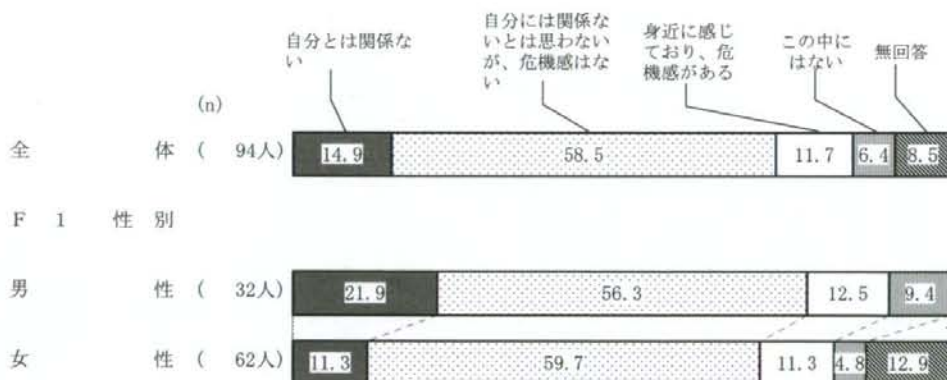
【問37で「1」または「2」の答えがない（コンドームを使っていない）方にお聞きします。】  
 問37-4 あなたは、性感染症に対して、どのように感じていますか。（○は1つ）



現在の主な避妊法としてコンドームを使っていない者（94人）に、性感染症に対してどのように感じているか聞いたところ、6割弱の者が「自分には関係ないとは思わないが、危機感はない」（58.5%）と感じている。「自分とは関係ない」（14.9%）という者も1割を超えており、「身近に感じしており、危機感がある」という者は11.7%に過ぎない。

性別にみると（図6-3-6）、「自分とは関係ない」と答えた者は女性（11.3%）より男性（21.9%）の方が10ポイント多いが、その他における統計上の大きな差はみられない。

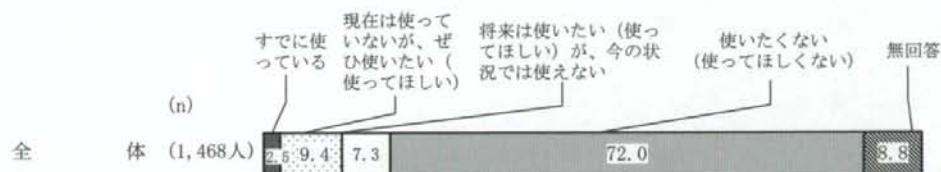
図6-3-6 性感染症への意識（性別）



## 第7章 予期しない妊娠の防止について

### 1 低用量ピル（経口避妊薬）の利用意向

問 38 低用量ピル（経口避妊薬）は、ホルモン含有量を抑えた、女性が飲む錠剤の避妊薬ですが、あなた自身は低用量ピルを使いたい、または相手に使ってほしいと思いますか。（〇は1つ）



回答者全員に低用量ピル（経口避妊薬）の利用意向を聞いたところ、「すでに使っている」と答えた者は2.5%、「現在は使っていないが、ぜひ使いたい（使ってほしい）」と答えた者は9.4%、「将来は使いたい（使ってほしい）が、今の状況では使えない」という者は7.3%である。

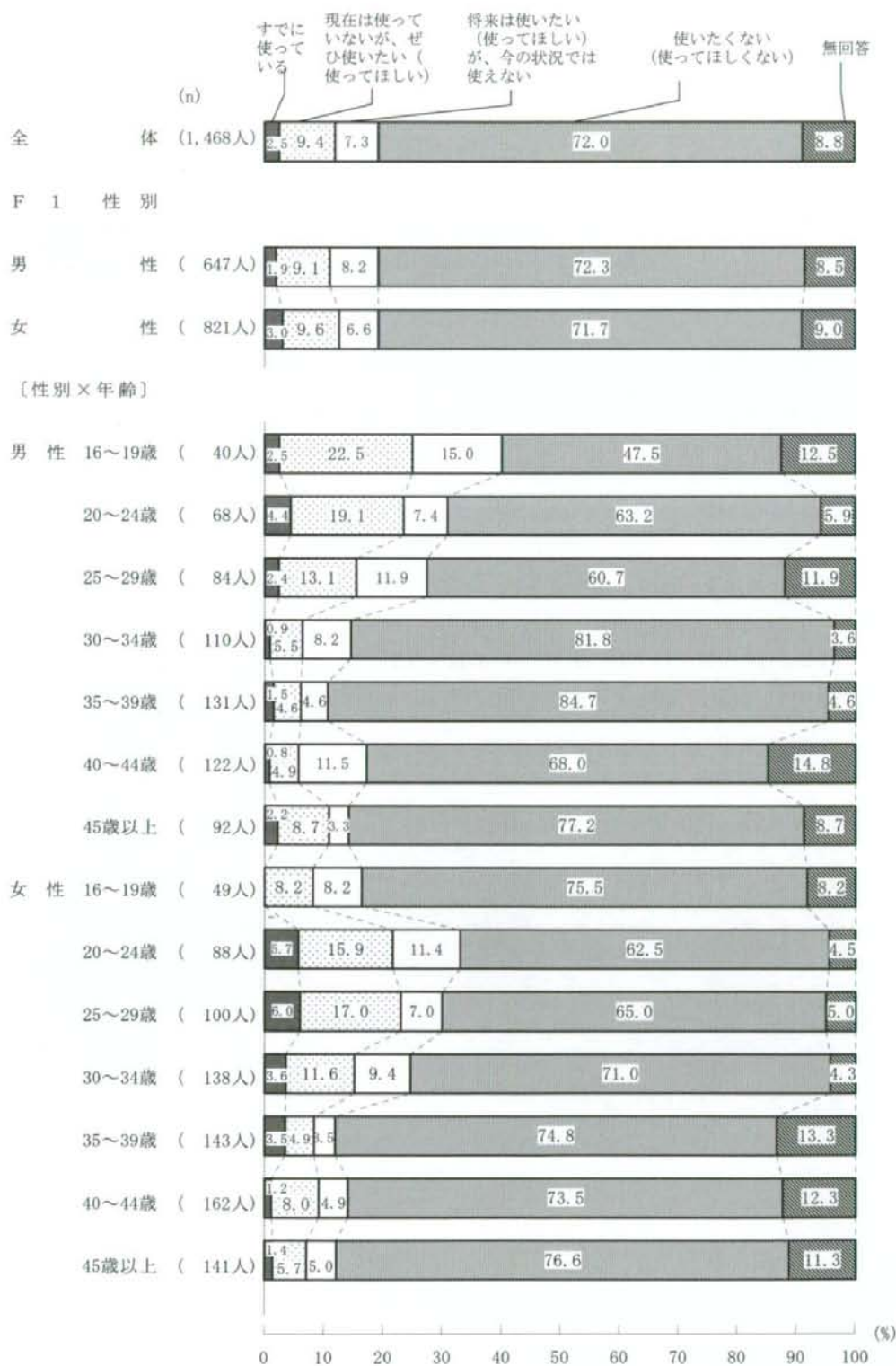
これに対して、「使いたくない（使ってほしくない）」は72.0%と多数を占めている。

性別にみると（図7-1-1）、大きな差はみられない。

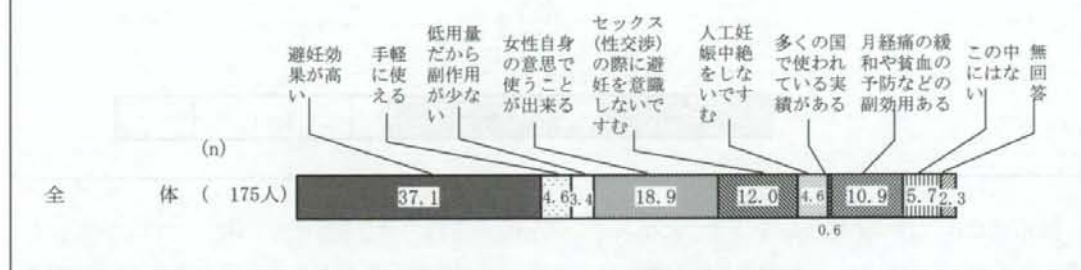
性・年齢別にみると（図7-1-1）、「現在は使っていないが、ぜひ使いたい（使ってほしい）」という者は、該当数は少ないが男性の24歳以下と女性の20歳代の年齢層で多くなっている。

「使ってほしくない」という者は、男性の30歳代で8割を超えている。

図7-1-1 低用量ピル（経口避妊薬）の利用意向（性別、性・年齢別）



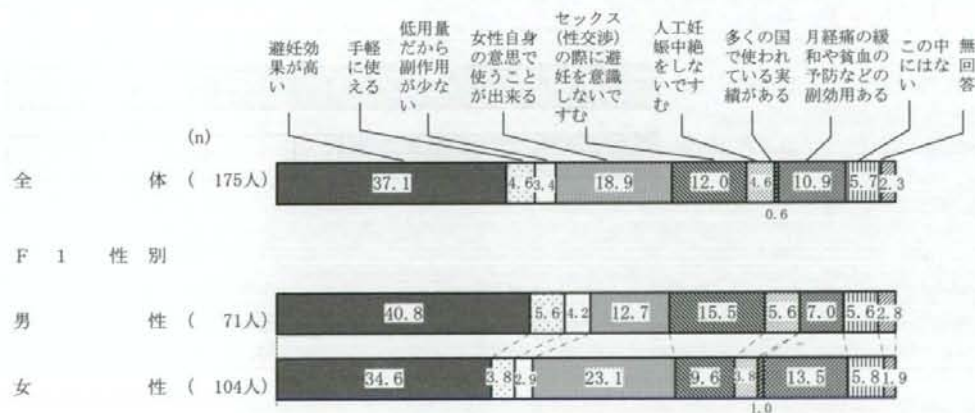
【問 38 で「1」または「2」と答えた方に、お聞きします。】  
 問 38-1 低用量ピルを「使っている」または「ぜひ使いたい」と思う最も大きな理由は  
 何ですか。(〇は1つ)



低用量ピル(経口避妊薬)を「すでに使っている」もしくは「ぜひ使いたい(使ってほしい)」と答えた者(175人)にその最も大きな理由を聞いたところ、「避妊効果が高い」と答えた者が37.1%で最も多い。次いで、「女性自身の意思で使うことが出来る」という者が18.9%、「セックス(性交渉)の際に避妊を意識しないですむ」という者が12.0%、「月経痛の緩和や貧血の予防などの副作用がある」という者が10.9%である。

性別にみると(図7-1-2)、男性の該当数は少ないが、男女ともに「避妊効果が高い」(男性40.8%、女性34.6%)が最も高い。次いで男性では、「セックスの際に避妊を意識しないですむ」(同15.5%、9.6%)が、女性では、「女性自身の意思で使うことが出来る」(同12.7%、23.1%)、「月経痛の緩和や貧血の予防などの副作用がある」(同7.0%、13.5%)が、それぞれ多くなっている。

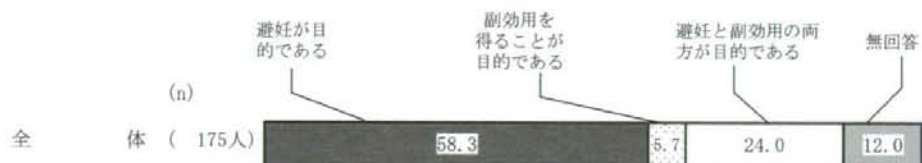
図7-1-2 低用量ピル(経口避妊薬)を使いたい(使ってほしい)理由(性別)





問 38-2 低用量ピルを「使っている」または「ぜひ使いたい」という目的は何ですか。

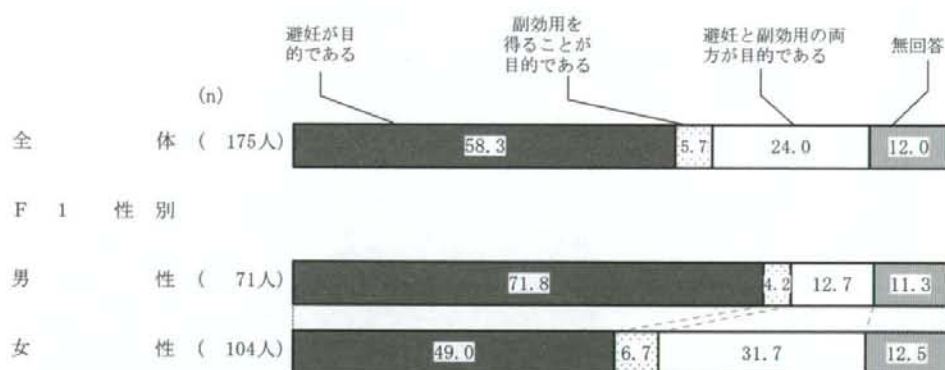
(○は1つ)



低用量ピル（経口避妊薬）を「すでに使っている」もしくは「ぜひ使いたい（使ってほしい）」と答えた者（175人）に、その使用目的を聞いたところ、「避妊が目的である」という者が58.3%で最も多く、次いで、「避妊と副作用の両方が目的である」という者が24.0%、「副作用を得ることが目的である」という者が5.7%である。

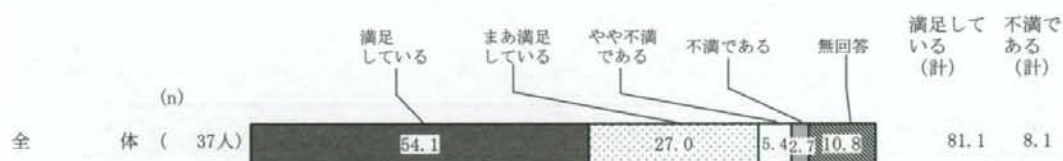
性別にみると（図7-1-3）、該当数は少ないが、「避妊が目的である」（男性71.8%、女性49.0%）という者は男性で、「避妊と副作用の両方が目的である」（同12.7%、31.7%）という者は女性で、それぞれ多くなっている。

図7-1-3 低用量ピル（経口避妊薬）の使用目的（性別）



【問 38 で「1 すでに使っている」と答えた方に、お聞きします。「2 ぜひ使いたい」と答えた人は問 39 へお進みください】

問 38-3 低用量ピルを「使っている」満足度はどの程度ですか。(〇は1つ)

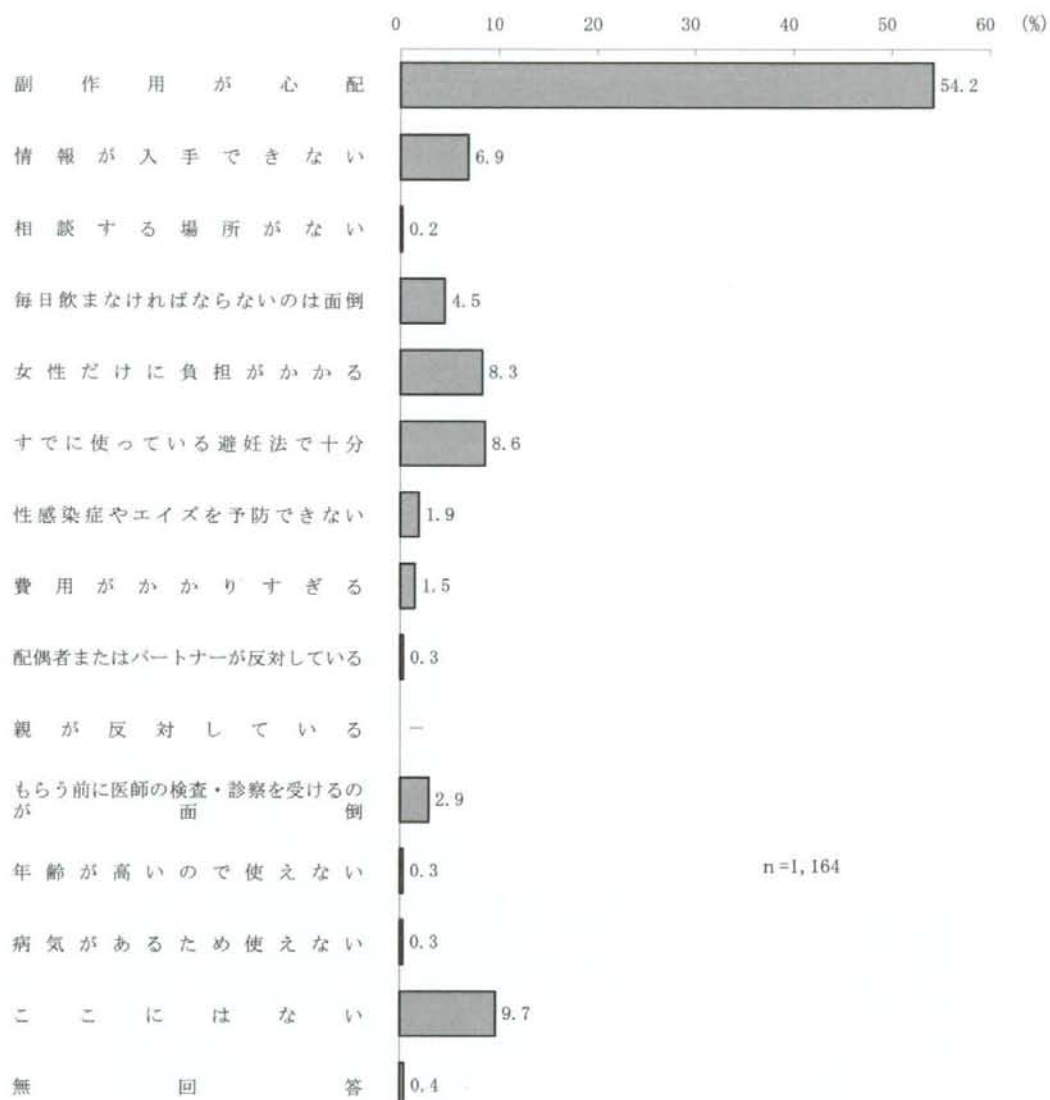


低用量ピル（経口避妊薬）を「すでに使っている」と答えた者（37人）に、その使用満足度を聞いたところ、「満足している」という者が54.1%（20人）、「まあ満足している」（27.0%、10人）と答えた者を合わせた『満足している』は81.1%（30人）で多数を占めた。一方、「やや不満である」は5.4%（2人）、「不満である」と答えた者は2.7%（1人）であった。

【問 38 で「3」または「4」と答えた方に、お聞きします。】

問 38-4 低用量ピルを、「使えない」または「使いたくない」ことの最も大きな理由は何ですか。

(〇は1つ)



低用量ピル（経口避妊薬）を「将来は使いたい（使ってほしい）」が、今の状況では使えない」もしくは「使いたくない（使ってほしくない）」と答えた者（1,164人）に、その最も大きな理由を聞いたところ、「副作用が心配」であるという者が54.2%で半数を超えた。以下「すでに使っている避妊法で十分」（8.6%）、「女性だけに負担がかかる」（8.3%）、「情報が入手できない」（6.9%）と続いている。

性別にみると(表7-1-1)、男女とも5割強が「副作用が心配」(男性55.7%、女性53.0%)と答えている。それ以外では、「女性だけに負担がかかる」(同12.9%、4.7%)と答えた者は女性より男性に、「毎日飲まなければならないのは面倒」(同0.6%、7.6%)と答えた者は男性より女性に、それぞれ多くなっている。

性・年齢別にみると(表7-1-1)、「すでに使っている避妊法で十分」という者は男性の40歳以上で、「女性だけに負担がかかる」という者は29歳以下の男性で、「毎日飲まなければならないのは面倒」という者は20代の女性で、それぞれ多くなっている。

表7-1-1 低用量ピル(経口避妊薬)を使わない理由(性別、性・年齢別)

	(n)	副作用が心配	情報が入り手できない	相談する場所がない	毎日飲まなければならないのは面倒	女性だけに負担がかかる	すでに使っている避妊法で十分	性感染症やエイズを予防できない	費用がかかりすぎる	配偶者やパートナーが反対している	親が反対している
全体	1164	54.2	6.9	0.2	4.5	8.3	8.6	1.9	1.5	0.3	-
F1 性別											
男性	521	55.7	7.9	-	0.6	12.9	9.0	2.1	0.4	0.4	-
女性	643	53.0	6.1	0.3	7.6	4.7	8.2	1.7	2.5	0.2	-
(性別×年齢)											
男性 16~19歳	25	40.0	20.0	-	-	20.0	8.0	-	-	-	-
20~24歳	48	56.3	6.3	-	-	18.8	8.3	4.2	-	2.1	-
25~29歳	61	49.2	6.6	-	-	19.7	6.6	-	1.6	1.6	-
30~34歳	99	56.6	7.1	-	-	12.1	5.1	3.0	-	-	-
35~39歳	117	62.4	6.0	-	0.9	10.3	6.0	-	-	-	-
40~44歳	97	58.8	7.2	-	-	9.3	14.4	3.1	1.0	-	-
45歳以上	74	50.0	10.8	-	2.7	10.8	14.9	4.1	-	-	-
女性 16~19歳	41	46.3	4.9	-	9.8	4.9	4.9	4.9	12.2	-	-
20~24歳	65	49.2	10.8	-	15.4	3.1	4.6	3.1	3.1	-	-
25~29歳	72	43.1	9.7	-	11.1	5.6	9.7	2.8	6.9	-	-
30~34歳	111	45.9	12.6	-	7.2	5.4	14.4	1.8	0.9	-	-
35~39歳	112	56.3	2.7	1.8	7.1	3.6	5.4	-	1.8	-	-
40~44歳	127	56.7	3.1	-	3.9	4.7	11.0	1.6	-	0.8	-
45歳以上	115	63.5	1.7	-	5.2	5.2	4.3	0.9	0.9	-	-
	(n)	医師の検査・診察を受けるのが面倒	年齢が高いため使えない	病気があため使えない	ここにはない	無回答					
全体	1164	2.9	0.3	0.3	9.7	0.4					
F1 性別											
男性	521	1.5	-	0.2	9.0	0.4					
女性	643	4.0	0.5	0.5	10.3	0.5					
(性別×年齢)											
男性 16~19歳	25	4.0	-	-	8.0	-					
20~24歳	48	4.2	-	-	-	-					
25~29歳	61	1.6	-	-	11.5	1.6					
30~34歳	99	2.0	-	-	14.1	-					
35~39歳	117	0.9	-	-	12.8	0.9					
40~44歳	97	1.0	-	1.0	4.1	-					
45歳以上	74	-	-	-	6.8	-					
女性 16~19歳	41	4.9	-	-	7.3	-					
20~24歳	65	6.2	-	-	4.6	-					
25~29歳	72	5.6	-	-	5.6	-					
30~34歳	111	3.6	-	0.9	6.3	0.9					
35~39歳	112	5.4	0.9	0.9	12.5	1.8					
40~44歳	127	3.1	-	-	15.0	-					
45歳以上	115	1.7	1.7	0.9	13.9	-					